

1 平成26年愛知県鉱工業指数の概況

＜生産指数＞

生産指数は104.2で、前年比0.1%低下でした。

業種別でみると、上昇したのは、はん用・生産用・業務用機械工業(114.7)が前年比12.7%上昇、印刷業(108.5)が同60.3%上昇、電気機械工業(111.0)が同9.7%上昇等10業種でした。一方、低下したのは、化学工業(84.1)が前年比28.5%低下、輸送機械工業(106.7)が同1.5%低下、プラスチック製品工業(111.6)が同2.6%低下等11業種でした。

＜生産者出荷指数＞

生産者出荷指数は104.4で、前年比0.4%低下でした。

業種別でみると、上昇したのは、はん用・生産用・業務用機械工業(118.9)が前年比10.4%上昇、印刷業(108.2)が同58.2%上昇、電気機械工業(113.0)が同11.9%上昇等12業種でした。一方、低下したのは、輸送機械工業(107.9)が前年比2.2%低下、化学工業(87.7)が同24.0%低下、プラスチック製品工業(107.4)が同2.2%低下等8業種でした。鉄鋼業(98.0)のみ前年比横ばいでした。

＜生産者製品在庫指数＞

生産者製品在庫指数は109.7で、前年比6.0%上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業(97.2)が前年比29.9%上昇、鉄鋼業(126.2)が同11.5%上昇、石油・石炭製品工業(118.5)が同31.4%上昇等12業種でした。一方、低下したのは、電子部品・デバイス工業(246.6)が前年比59.7%低下、情報通信機械工業(83.8)が同12.4%低下、はん用・生産用・業務用機械工業(106.9)が同2.5%低下等8業種でした。

＜生産者製品在庫率指数＞

生産者製品在庫率指数は108.0で、前年比7.8%低下でした。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業(101.0)が前年比5.8%上昇、化学工業(118.3)が同13.6%上昇、プラスチック製品工業(113.1)が同9.5%上昇等7業種でした。一方、低下したのは、石油・石炭製品工業(92.7)が前年比74.5%低下、情報通信機械工業(152.8)が同56.8%低下、はん用・生産用・業務用機械工業(91.2)が同14.0%低下等12業種でした。金属製品工業(108.6)のみ前年比横ばいでした。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

図1-1 年別 原指数

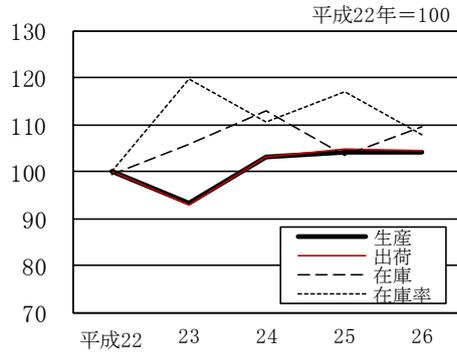


図1-2 四半期別 季節調整済指数

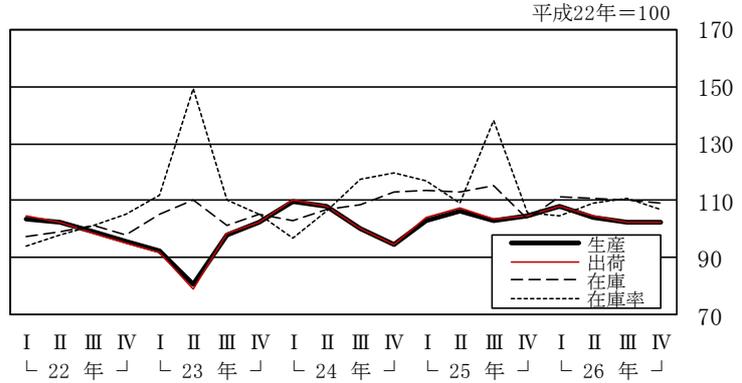


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	年		平成25年				平成26年			
	平成25年	平成26年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	104.3	104.2	103.1	106.5	103.1	104.9	107.9	104.4	102.3	102.4
前年比・前期比	1.3	△ 0.1	8.6	3.3	△ 3.2	1.7	2.9	△ 3.2	△ 2.0	0.1
出荷指数	104.8	104.4	104.3	107.3	103.4	104.9	107.9	104.7	102.4	102.6
前年比・前期比	1.6	△ 0.4	10.1	2.9	△ 3.6	1.5	2.9	△ 3.0	△ 2.2	0.2
在庫指数	103.5	109.7	113.5	112.9	115.2	103.7	111.1	110.8	110.4	108.9
前年比・前期比	△ 8.4	6.0	0.5	△ 0.5	2.0	△ 10.0	7.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.4
在庫率指数	117.2	108.0	117.1	109.2	138.0	105.8	104.7	109.1	110.8	107.1
前年比・前期比	6.0	△ 7.8	△ 2.3	△ 6.7	26.4	△ 23.3	△ 1.0	4.2	1.6	△ 3.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

表2 平成26年 業種別原指数(生産・出荷・在庫・在庫率指数)の前年比及び寄与度

平成22年=100

業 種 名	生 産			出 荷			在 庫			在 庫 率		
	指数	前年比	寄与度									
		%	%		%	%		%	%		%	%
鉄 工 業	104.2	△ 0.1	-	104.4	△ 0.4	-	109.7	6.0	-	108.0	△ 7.8	-
製 造 工 業	104.2	△ 0.1	△ 0.096	104.4	△ 0.4	△ 0.382	109.8	6.0	5.987	108.0	△ 7.8	△ 7.845
鉄 鋼 業	98.7	△ 0.9	△ 0.046	98.0	0.0	0.000	126.2	11.5	2.534	116.4	△ 2.7	△ 0.520
非 鉄 金 属 業	103.9	3.7	0.051	99.8	3.3	0.054	159.2	17.5	0.503	186.9	19.3	0.581
金 属 製 品 業	96.0	△ 4.8	△ 0.106	100.4	△ 0.8	△ 0.016	108.4	2.7	0.100	108.6	0.0	0.000
はん用・生産用・ 業務用機械工業	114.7	12.7	1.207	118.9	10.4	0.778	106.9	△ 2.5	△ 0.226	91.2	△ 14.0	△ 1.131
は ん 用 業 機 械 工 業	119.2	3.0	0.093	115.1	0.5	0.015	117.8	10.0	0.259	101.1	11.0	0.219
生 産 用 業 機 械 工 業	117.1	20.0	1.172	128.0	19.5	0.808	103.1	△ 8.1	△ 0.522	86.6	△ 23.2	△ 1.362
業 務 用 業 機 械 工 業	76.6	△ 10.3	△ 0.061	73.7	△ 9.6	△ 0.044	86.0	27.4	0.040	101.3	4.6	0.009
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	203.7	△ 10.3	△ 0.110	136.3	2.9	0.019	246.6	△ 59.7	△ 3.027	101.8	△ 37.3	△ 0.454
電 気 機 械 業	111.0	9.7	0.441	113.0	11.9	0.399	115.5	△ 5.7	△ 0.144	112.1	△ 5.2	△ 0.080
情 報 通 信 業 機 械 工 業	50.7	△ 1.0	△ 0.014	49.6	18.9	0.226	83.8	△ 12.4	△ 0.287	152.8	△ 56.8	△ 4.395
輸 送 機 械 業	106.7	△ 1.5	△ 0.730	107.9	△ 2.2	△ 1.218	97.2	29.9	5.433	101.0	5.8	1.209
窯 業 ・ 土 石 業 製 品 工 業	104.6	△ 4.4	△ 0.139	104.6	△ 4.6	△ 0.089	100.0	1.1	0.080	95.1	4.0	0.245
化 学 工 業	84.1	△ 28.5	△ 1.384	87.7	△ 24.0	△ 1.026	116.8	3.2	0.254	118.3	13.6	0.907
石 油 ・ 石 炭 業 製 品 工 業	113.4	16.8	0.273	108.5	4.9	0.129	118.5	31.4	0.535	92.7	△ 74.5	△ 4.649
プ ラ ス チ ッ ク 業 製 品 工 業	111.6	△ 2.6	△ 0.201	107.4	△ 2.2	△ 0.116	108.3	△ 1.0	△ 0.085	113.1	9.5	0.684
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	89.7	△ 6.5	△ 0.030	88.6	△ 3.7	△ 0.020	72.4	7.6	0.014	77.5	1.8	0.003
織 維 工 業	97.9	4.4	0.047	94.5	3.3	0.027	95.8	9.6	0.369	101.8	△ 3.7	△ 0.155
食 料 品 業 工 業	88.1	0.9	0.027	90.0	0.6	0.019	89.3	△ 1.0	△ 0.018	96.3	△ 1.0	△ 0.018
そ の 他 業 工 業	102.2	19.3	0.662	102.4	15.7	0.427	100.7	△ 2.2	△ 0.066	92.7	△ 3.2	△ 0.081
ゴ ム 製 品 業 工 業	98.9	△ 0.3	△ 0.005	102.4	△ 1.3	△ 0.020	100.6	4.8	0.046	87.9	△ 4.8	△ 0.040
家 具 工 業	94.5	4.8	0.025	89.6	2.9	0.012	100.6	△ 6.2	△ 0.092	93.6	△ 2.7	△ 0.033
印 刷 業	108.5	60.3	0.627	108.2	58.2	0.426	-	-	-	-	-	-
木 材 ・ 木 製 品 工 業	80.0	△ 10.6	△ 0.011	82.7	△ 4.7	△ 0.003	87.7	△ 11.1	△ 0.036	106.2	△ 3.3	△ 0.011
そ の 他 業 製 品 工 業	138.4	27.0	0.024	128.2	18.5	0.010	128.5	7.2	0.014	87.6	1.4	0.002
鉄 工 業	110.0	9.2	0.003	110.2	9.2	0.002	41.8	1.0	0.000	38.5	△ 52.5	△ 0.021

— 参考 全国及び中部地域の鉱工業指数 —

図2 全国の鉱工業指数の推移

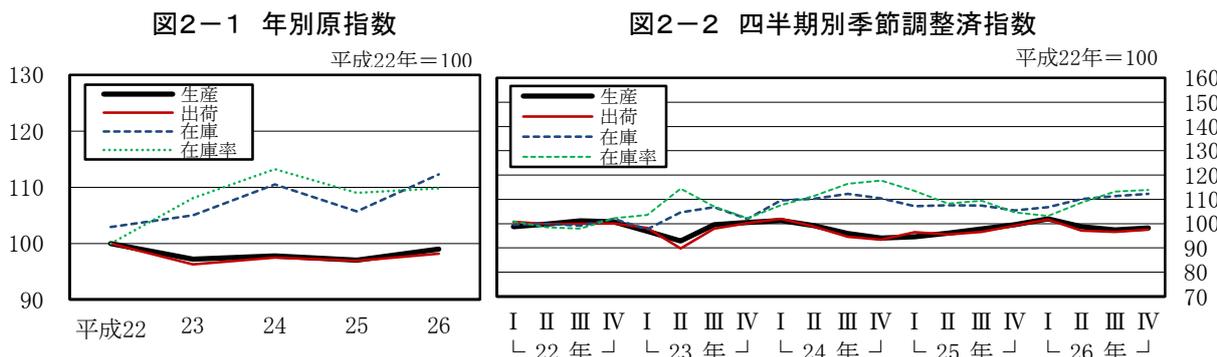


表3 全国の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100										
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年				
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	
生産指数	97.0	99.0	94.6	96.1	97.8	99.6	101.9	98.8	97.4	98.2	
前年比・前期比	△ 0.8	2.1	0.5	1.6	1.8	1.8	2.3	△ 3.0	△ 1.4	0.8	
出荷指数	96.9	98.2	96.5	95.5	96.6	99.1	101.7	97.1	96.6	97.5	
前年比・前期比	△ 0.6	1.3	3.3	△ 1.0	1.2	2.6	2.6	△ 4.5	△ 0.5	0.9	
在庫指数	105.7	112.3	107.2	107.6	107.5	105.5	106.8	110.1	111.3	112.3	
前年比・前期比	△ 4.3	6.2	△ 2.9	0.4	△ 0.1	△ 1.9	1.2	3.1	1.1	0.9	
在庫率指数	109.0	109.8	113.4	108.3	109.4	104.6	103.1	108.7	113.2	113.8	
前年比・前期比	△ 3.7	0.7	△ 3.7	△ 4.5	1.0	△ 4.4	△ 1.4	5.4	4.1	0.5	

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 資料 経済産業省による。

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

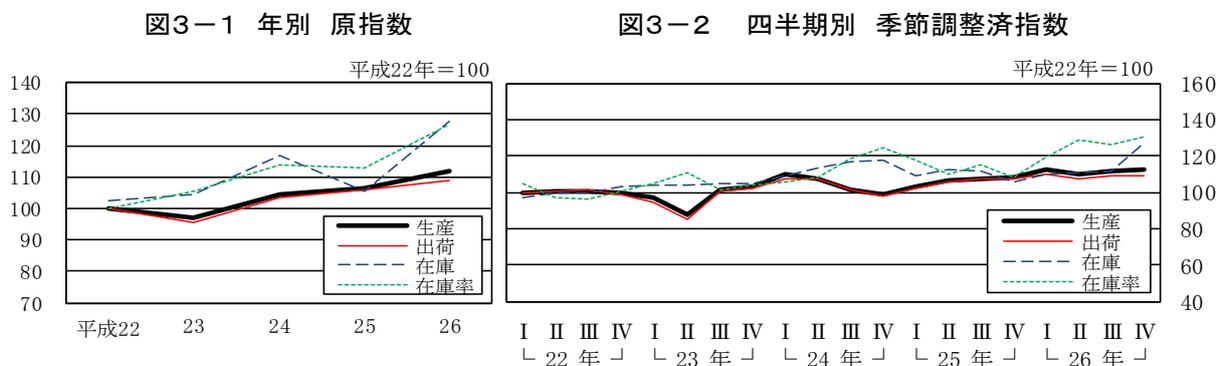


表4 中部地域の鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100										
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年				
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	
生産指数	106.5	111.8	103.6	106.8	107.8	108.1	112.2	110.1	112.1	112.9	
前年比・前期比	1.8	5.0	4.3	3.1	0.9	0.3	3.8	△ 1.9	1.8	0.7	
出荷指数	105.8	109.1	102.5	106.1	107.2	107.9	110.2	107.9	109.0	109.2	
前年比・前期比	2.0	3.1	4.5	3.5	1.0	0.7	2.1	△ 2.1	1.0	0.2	
在庫指数	105.4	127.7	109.6	112.4	111.8	105.6	109.7	111.0	111.4	127.5	
前年比・前期比	△ 9.8	21.2	△ 6.8	2.6	△ 0.5	△ 5.5	3.9	1.2	0.4	14.5	
在庫率指数	112.8	126.5	117.9	110.1	114.9	108.0	119.1	128.6	126.6	130.6	
前年比・前期比	△ 1.1	12.1	△ 5.7	△ 6.6	4.4	△ 6.0	10.3	8.0	△ 1.6	3.2	

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

— 生産は2年連続低下、出荷は横ばい、在庫は上昇 —

生産指数は前年比 0.9%低下の 98.7 となり、出荷指数は同横ばいの 98.0 となり、在庫指数は同 11.5%上昇の 126.2 となった。

生産指数では、熱間圧延鋼材(前年比 1.5%上昇)等が上昇し、冷間仕上鋼材(同 1.3%低下)等が低下した。

出荷指数では、熱間圧延鋼材(前年比 2.4%上昇)等が上昇し、鉄素製品(含、鋼半製品)(同 11.4%低下)等が低下した。

在庫指数では、熱間圧延鋼材(前年比 26.2%上昇)等が上昇した。

図4 鉄鋼業 指数の推移

図4-1 年別 原指数

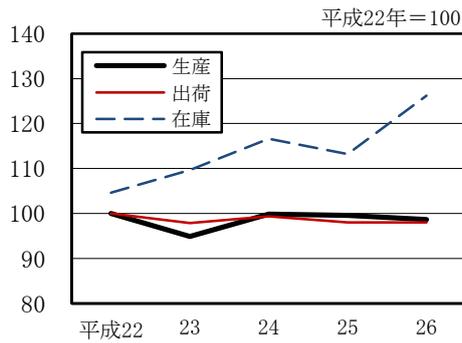


図4-2 四半期別 季節調整済指数

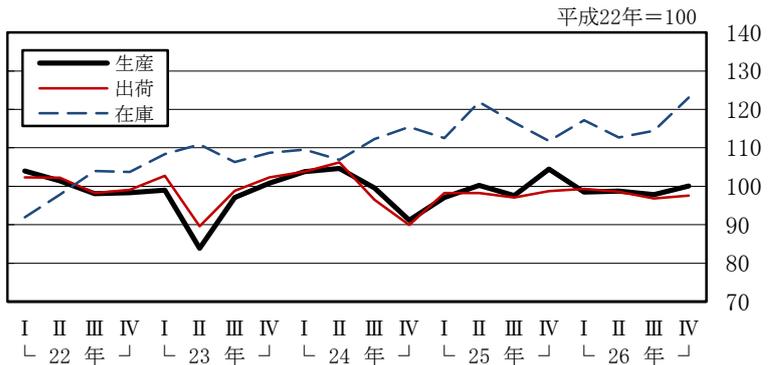


表5 鉄鋼業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	99.6	98.7	97.1	100.2	97.6	104.5	98.5	98.7	97.8	100.1
前年比・前期比	△ 0.3	△ 0.9	6.5	3.2	△ 2.6	7.1	△ 5.7	0.2	△ 0.9	2.4
出荷指数	98.0	98.0	98.2	98.2	97.1	98.7	99.3	98.6	96.8	97.6
前年比・前期比	△ 1.4	0.0	9.2	0.0	△ 1.1	1.6	0.6	△ 0.7	△ 1.8	0.8
在庫指数	113.2	126.2	112.5	121.9	116.6	111.8	117.2	112.7	114.4	123.1
前年比・前期比	△ 2.9	11.5	△ 2.5	8.4	△ 4.3	△ 4.1	4.8	△ 3.8	1.5	7.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(2) 非鉄金属工業

— 生産、出荷は上昇、在庫は4年連続上昇 —

生産指数は前年比 3.7%上昇の 103.9 となり、出荷指数は同 3.3%上昇の 99.8 となり、在庫指数は同 17.5%上昇の 159.2 となった。

生産指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比 7.4%上昇)等が上昇し、非鉄金属地金(同 1.6%低下)が低下した。

出荷指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比 6.8%上昇)等が上昇し、非鉄金属地金(同 3.2%低下)等が低下した。

在庫指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比 18.0%上昇)等が上昇した。

図5 非鉄金属工業 指数の推移

図5-1 年別 原指数

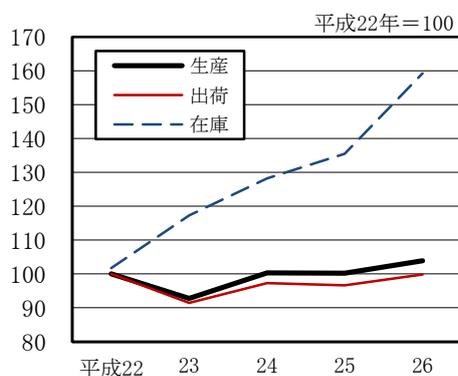


図5-2 四半期別 季節調整済指数

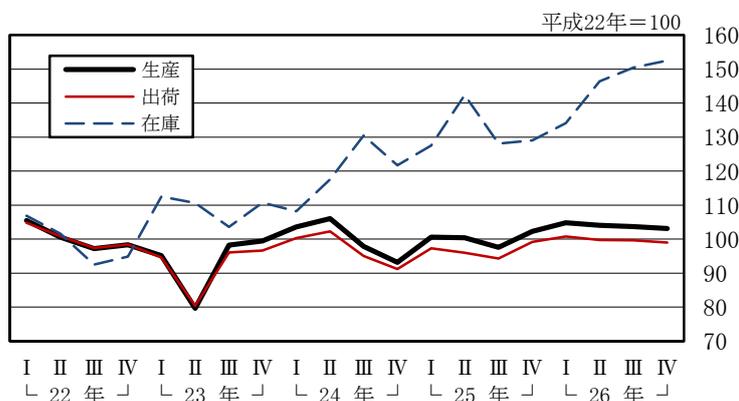


表6 非鉄金属工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	100.2	103.9	100.6	100.4	97.6	102.3	104.8	104.1	103.7	103.1
前年比・前期比	△ 0.1	3.7	7.9	△ 0.2	△ 2.8	4.8	2.4	△ 0.7	△ 0.4	△ 0.6
出荷指数	96.6	99.8	97.3	96.0	94.3	99.2	100.8	99.7	99.6	99.0
前年比・前期比	△ 0.7	3.3	6.7	△ 1.3	△ 1.8	5.2	1.6	△ 1.1	△ 0.1	△ 0.6
在庫指数	135.5	159.2	127.5	142.4	128.1	129.0	134.1	146.4	150.4	152.5
前年比・前期比	5.7	17.5	4.8	11.7	△ 10.0	0.7	4.0	9.2	2.7	1.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 金属製品工業

— 生産、出荷は2年連続低下、在庫は4年連続上昇 —

生産指数は前年比 4.8%低下の 96.0 となり、出荷指数は同 0.8%低下の 100.4 となり、在庫指数は同 2.7%上昇の 108.4 となった。

生産指数では、建設用金属製品(前年比 15.7%上昇)、ばね(同 1.6%上昇)が上昇し、暖ちゅう房熱機器(同 9.5%低下)、その他の金属製品(同 5.4%低下)等が低下した。

出荷指数では、建設用金属製品(前年比 15.6%上昇)、ばね(同 1.3%上昇)が上昇し、暖ちゅう房熱機器(同 2.2%低下)、その他の金属製品(同 10.9%低下)等が低下した。

在庫指数では、暖ちゅう房熱機器(前年比 3.8%上昇)、ばね(同 3.7%上昇)等が上昇し、その他の金属製品(同 10.0%低下)が低下した。

図6 金属製品工業 指数の推移

図6-1 年別 原指数

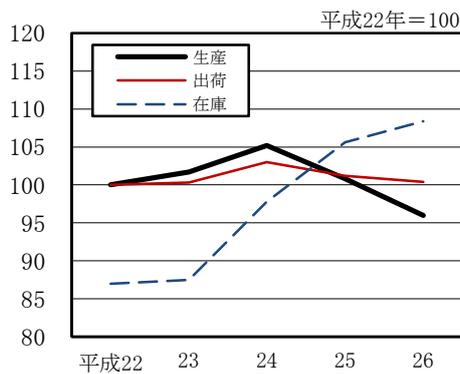


図6-2 四半期別 季節調整済指数

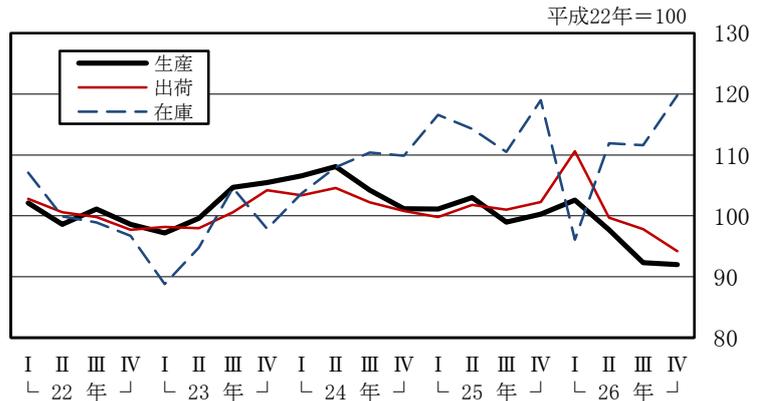


表7 金属製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年		平成25年				平成26年			
	平成25年	平成26年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	100.8	96.0	101.1	103.0	99.0	100.3	102.6	97.7	92.3	92.0
前年比・前期比	△ 4.2	△ 4.8	△ 0.1	1.9	△ 3.9	1.3	2.3	△ 4.8	△ 5.5	△ 0.3
出荷指数	101.2	100.4	99.8	101.8	101.0	102.3	110.6	99.7	97.8	94.2
前年比・前期比	△ 1.7	△ 0.8	△ 1.0	2.0	△ 0.8	1.3	8.1	△ 9.9	△ 1.9	△ 3.7
在庫指数	105.6	108.4	116.6	114.3	110.5	119.0	96.1	111.9	111.6	119.8
前年比・前期比	8.0	2.7	6.1	△ 2.0	△ 3.3	7.7	△ 19.2	16.4	△ 0.3	7.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(4) はん用・生産用・業務用機械工業

— 生産、出荷は上昇、在庫は2年連続低下—

生産指数は前年比 12.7%上昇の 114.7 となり、出荷指数は同 10.4%上昇の 118.9 となり、在庫指数は同 2.5%低下の 106.9 となった。

生産指数では、金属工作機械(前年比 43.0%上昇)、産業用ロボット(同 35.4%上昇)等が上昇し、繊維機械(同 17.7%低下)、特殊産業機械(同 1.2%低下)等が低下した。

出荷指数では、金属工作機械(前年比 41.5%上昇)、産業用ロボット(同 35.5%上昇)等が上昇し、繊維機械(同 17.7%低下)、冷凍機・同応用製品(同 2.4%低下)等が低下した。

在庫指数では、冷凍機・同応用製品(前年比 8.8%上昇)、金属工作機械(同 2.1%上昇)等が上昇し、特殊産業機械(同 43.9%低下)、機械工具(同 3.3%低下)等が低下した。

図7 はん用・生産用・業務用機械工業 指数の推移

図7-1 年別 原指数

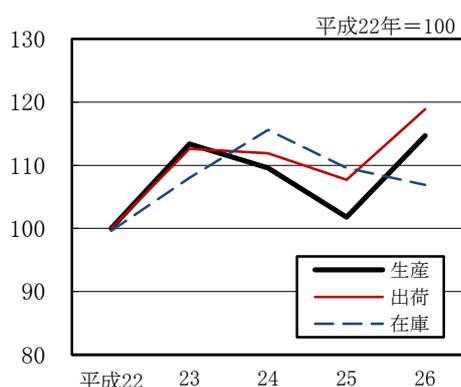


図7-2 四半期別 季節調整済指数

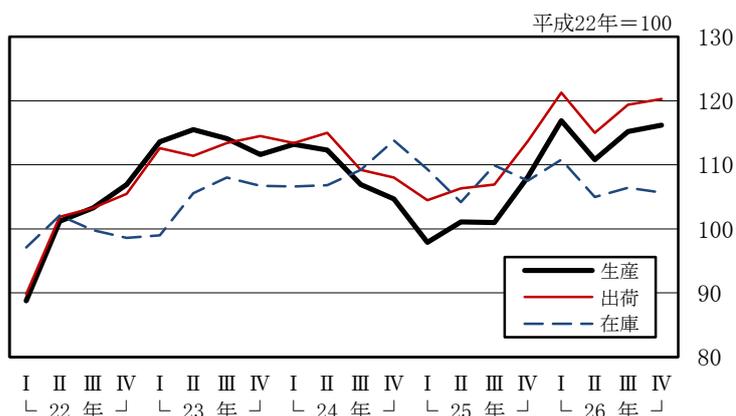


表8 はん用・生産用・業務用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年		平成26年				平成26年			
	平成25年	平成26年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	101.8	114.7	97.9	101.1	101.0	108.1	116.9	110.8	115.2	116.2
前年比・前期比	△ 7.1	12.7	△ 6.5	3.3	△ 0.1	7.0	8.1	△ 5.2	4.0	0.9
出荷指数	107.7	118.9	104.5	106.3	106.9	113.7	121.3	115.0	119.4	120.3
前年比・前期比	△ 3.8	10.4	△ 3.2	1.7	0.6	6.4	6.7	△ 5.2	3.8	0.8
在庫指数	109.6	106.9	109.3	104.2	109.9	107.5	110.8	105.0	106.4	105.7
前年比・前期比	△ 5.2	△ 2.5	△ 4.0	△ 4.7	5.5	△ 2.2	3.1	△ 5.2	1.3	△ 0.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電子部品・デバイス工業

— 生産は低下、出荷は3年連続上昇、在庫は低下 —

生産指数は前年比 10.3%低下の 203.7 となり、出荷指数は同 2.9%上昇の 136.3 となり、在庫指数は同 59.7%低下の 246.6 となった。

生産指数では、半導体素子・集積回路(前年比 8.1%上昇)が上昇し、電子部品(同 25.8%低下)が低下した。

出荷指数では、半導体素子・集積回路(前年比 57.1%上昇)が上昇し、電子部品(同 28.9%低下)が低下した。

在庫指数では、電子部品(前年比 60.7%低下)、半導体素子・集積回路(同 2.9%低下)が低下した。

図8 電子部品・デバイス工業 指数の推移

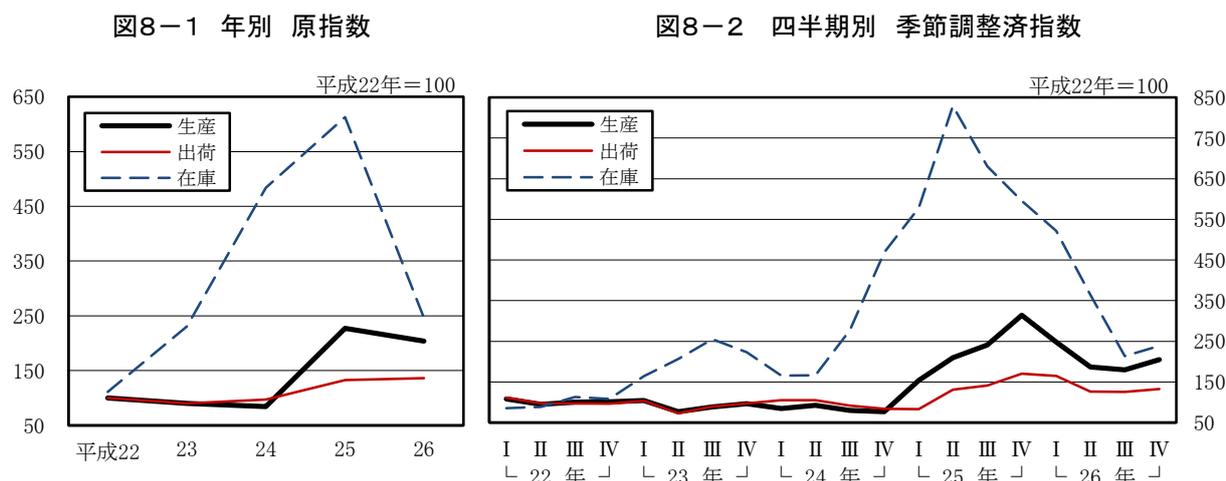


表9 電子部品・デバイス工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	227.1	203.7	153.5	209.4	241.2	314.0	248.3	187.1	180.1	204.7
前年比・前期比	169.7	△ 10.3	100.9	36.4	15.2	30.2	△ 20.9	△ 24.6	△ 3.7	13.7
出荷指数	132.4	136.3	83.1	130.7	140.9	169.9	165.1	126.3	125.1	132.8
前年比・前期比	36.4	2.9	△ 1.2	57.3	7.8	20.6	△ 2.8	△ 23.5	△ 1.0	6.2
在庫指数	612.6	246.6	578.0	828.7	680.7	595.2	522.0	364.4	213.5	238.6
前年比・前期比	26.6	△ 59.7	23.2	43.4	△ 17.9	△ 12.6	△ 12.3	△ 30.2	△ 41.4	11.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(6) 電気機械工業

— 生産、出荷は2年連続上昇、在庫は低下 —

生産指数は前年比 9.7% 上昇の 111.0 となり、出荷指数は同 11.9% 上昇の 113.0 となり、在庫指数は同 5.7% 低下の 115.5 となった。

生産指数では、開閉制御装置・機器(前年比 8.3% 上昇)、静止電気機械(同 15.1% 上昇)等が上昇し、民生用電気機械(同 1.0% 低下)が低下した。

出荷指数では、開閉制御装置・機器(前年比 9.8% 上昇)、静止電気機械(同 14.6% 上昇)等が上昇した。

在庫指数では、静止電気機械(前年比 72.3% 上昇)等が上昇し、民生用電気機械(同 22.5% 低下) 等が低下した。

図9 電気機械工業 指数の推移

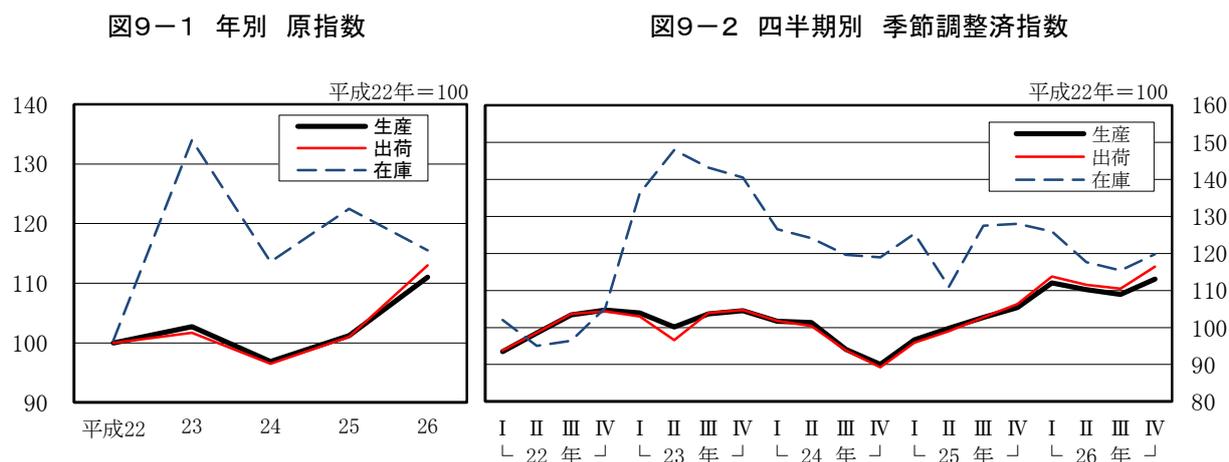


表10 電気機械工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成25年				平成26年			
	平成25年	平成26年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	101.2	111.0	96.7	99.8	102.7	105.4	112.0	110.2	108.9	113.1
前年比・前期比	4.4	9.7	7.4	3.2	2.9	2.6	6.3	△ 1.6	△ 1.2	3.9
出荷指数	101.0	113.0	95.9	99.0	102.7	106.3	113.8	111.5	110.5	116.4
前年比・前期比	4.7	11.9	7.4	3.2	3.7	3.5	7.1	△ 2.0	△ 0.9	5.3
在庫指数	122.5	115.5	125.3	111.0	127.5	128.0	125.9	117.6	115.4	119.8
前年比・前期比	7.8	△ 5.7	5.4	△ 11.4	14.9	0.4	△ 1.6	△ 6.6	△ 1.9	3.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数で、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(7) 情報通信機械工業

— 生産は4年連続低下、出荷は上昇、在庫は2年連続低下 —

生産指数は前年比 1.0%低下の 50.7 となり、出荷指数は同 18.9%上昇の 49.6 となり、在庫指数は同 12.4%低下の 83.8 となった。

生産指数では、民生用電子機械(前年比 23.5%低下)が低下した。

出荷指数では、民生用電子機械(前年比 17.8%上昇)が上昇した。

図10 情報通信機械工業 指数の推移

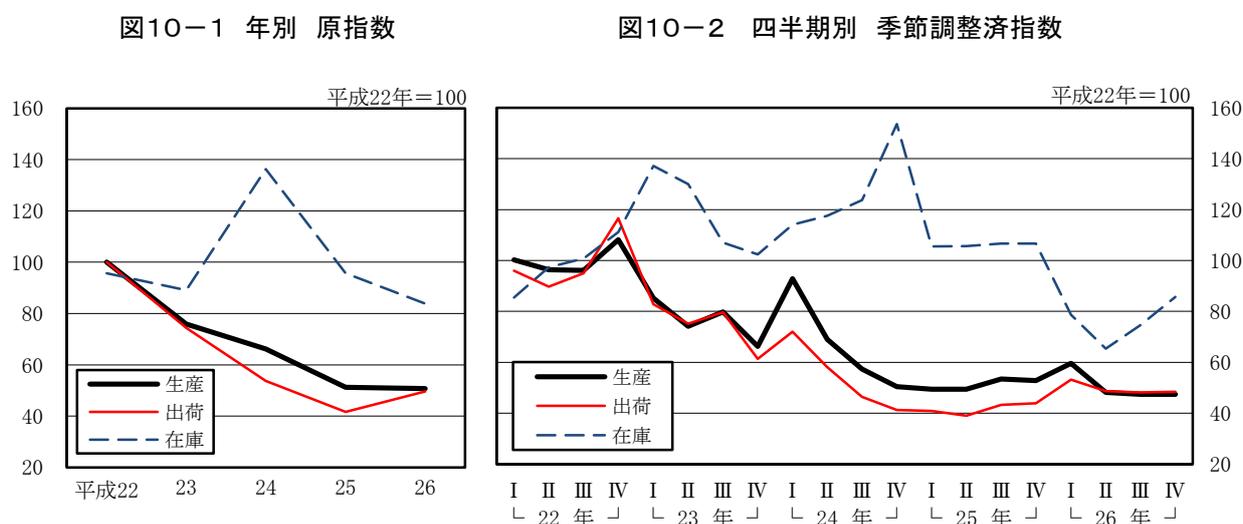


表11 情報通信機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	51.2	50.7	49.4	49.5	53.4	52.8	59.6	48.2	47.4	47.5
前年比・前期比	△ 22.7	△ 1.0	△ 2.2	0.2	7.9	△ 1.1	12.9	△ 19.1	△ 1.7	0.2
出荷指数	41.7	49.6	40.9	39.0	43.3	43.9	53.2	48.7	48.2	48.4
前年比・前期比	△ 22.3	18.9	△ 1.0	△ 4.6	11.0	1.4	21.2	△ 8.5	△ 1.0	0.4
在庫指数	95.7	83.8	105.5	105.6	106.7	106.6	78.7	65.4	74.7	85.7
前年比・前期比	△ 29.8	△ 12.4	△ 31.3	0.1	1.0	△ 0.1	△ 26.2	△ 16.9	14.2	14.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(8) 輸送機械工業

— 生産、出荷は低下、在庫は上昇 —

生産指数は前年比 1.5%低下の 106.7 となり、出荷指数は同 2.2.%低下の 107.9 となり、在庫指数は同 29.9%上昇の 97.2 となった。

生産指数では、航空機(前年比 24.0%上昇)、乗用車(同 1.0%上昇)等が上昇し、自動車部品(同 5.7%低下)等が低下した。

出荷指数では、航空機(前年比 24.7%上昇)、乗用車(同 0.7%上昇)等が上昇し、自動車部品(同 5.7%低下) 等が低下した。

在庫指数では、乗用車(前年比 41.8%上昇)、自動車部品(同 20.1%上昇)が上昇し、その他の輸送機械(同 7.1%低下)が低下した。

図11 輸送機械工業 指数の推移

図11-1 年別 原指数

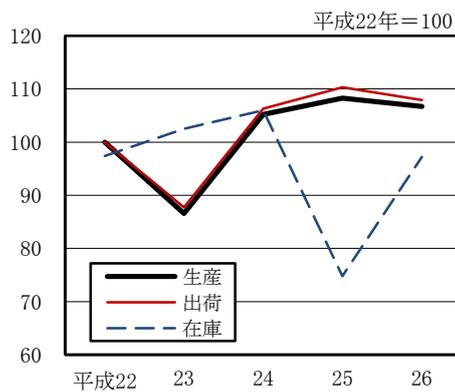


図11-2 四半期別 季節調整済指数

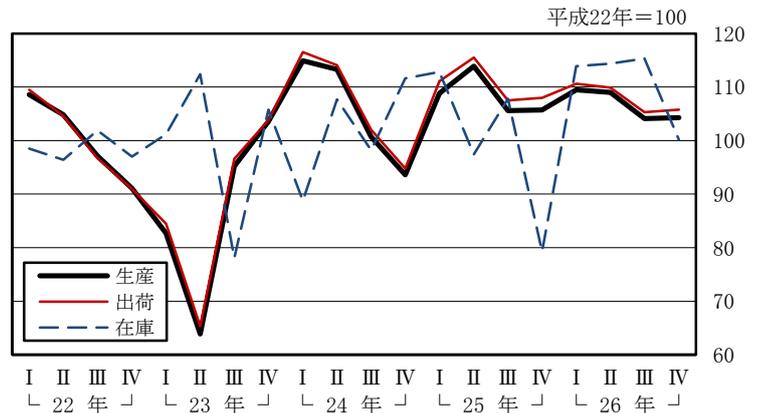


表12 輸送機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	108.3	106.7	108.8	113.9	105.6	105.7	109.5	109.0	104.1	104.3
前年比・前期比	2.9	△ 1.5	16.2	4.7	△ 7.3	0.1	3.6	△ 0.5	△ 4.5	0.2
出荷指数	110.3	107.9	111.1	115.5	107.5	108.0	110.6	109.9	105.3	105.8
前年比・前期比	3.8	△ 2.2	17.2	4.0	△ 6.9	0.5	2.4	△ 0.6	△ 4.2	0.5
在庫指数	74.8	97.2	112.8	97.4	107.8	79.3	113.9	114.4	115.3	100.2
前年比・前期比	△ 29.4	29.9	1.1	△ 13.7	10.7	△ 26.4	43.6	0.4	0.8	△ 13.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(9) 窯業・土石製品工業

— 生産、出荷は低下、在庫は上昇 —

生産指数は前年比 4.4%低下の 104.6 となり、出荷指数は同 4.6%低下の 104.6 となり、在庫指数は同 1.1%上昇の 100.0 となった。

生産指数では、陶磁器（前年比 0.3%上昇）が上昇し、ファインセラミックス（同 5.1%低下）等が低下した。

出荷指数では、その他の窯業・土石製品（前年比 3.0%上昇）が上昇し、ファインセラミックス（同 5.7%低下）等が低下した。

在庫指数では、ファインセラミックス（前年比 14.7%上昇）が上昇し、ガラス・同製品（同 9.8%低下）等が低下した。

図12 窯業・土石製品工業 指数の推移

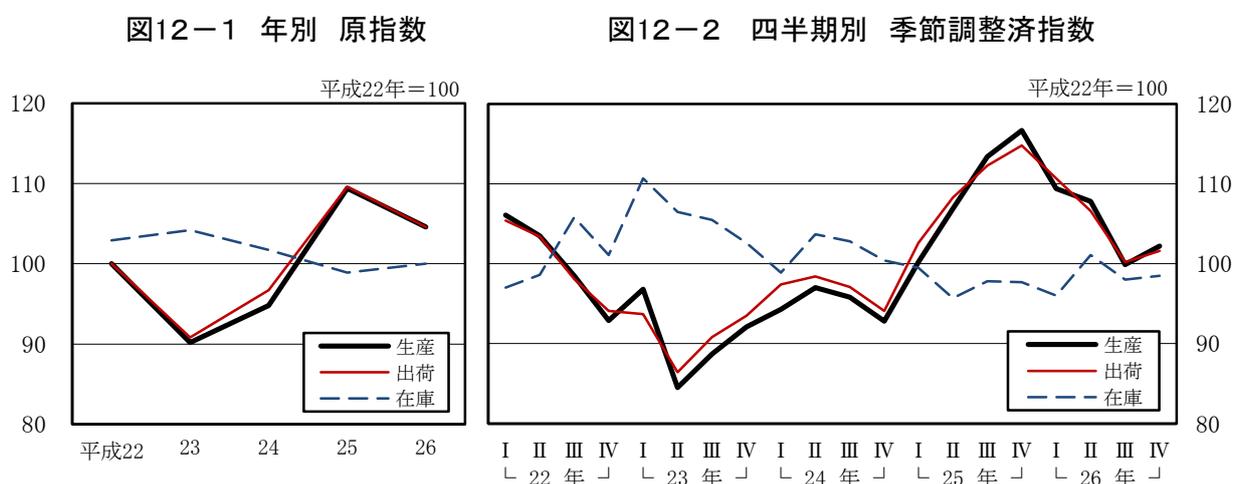


表13 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

年・期		平成22年=100									
		平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
項目			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	
生産指数		109.4	104.6	100.2	106.9	113.4	116.7	109.4	107.8	99.9	102.2
前年比・前期比		15.4	△ 4.4	8.0	6.7	6.1	2.9	△ 6.3	△ 1.5	△ 7.3	2.3
出荷指数		109.6	104.6	102.6	108.3	112.3	114.8	110.7	106.6	100.2	101.6
前年比・前期比		13.3	△ 4.6	9.0	5.6	3.7	2.2	△ 3.6	△ 3.7	△ 6.0	1.4
在庫指数		98.9	100.0	99.5	95.7	97.8	97.7	96.0	101.1	98.0	98.5
前年比・前期比		△ 2.8	1.1	△ 0.9	△ 3.8	2.2	△ 0.1	△ 1.7	5.3	△ 3.1	0.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(10) 化学工業

— 生産、出荷は低下、在庫は上昇 —

生産指数は前年比 28.5%低下の 84.1 となり、出荷指数は同 24.0%低下の 87.7 となり、在庫指数は同 3.2%上昇の 116.8 となった。

生産指数では、塗料・印刷インキ（前年比 1.8%上昇）、石けん・合成洗剤・界面活性剤（同 7.0%上昇）等が上昇し、医薬品（同 56.2%低下）等が低下した。

出荷指数では、石けん・合成洗剤・界面活性剤（前年比 4.8%上昇）、有機薬品（同 3.4%上昇）等が上昇し、医薬品（同 54.2%低下）等が低下した。

在庫指数では、石けん・合成洗剤・界面活性剤（前年比 24.9%上昇）、プラスチック（同 7.4%上昇）等が上昇し、有機薬品（同 12.2%低下）等が低下した。

図13 化学工業 指数の推移

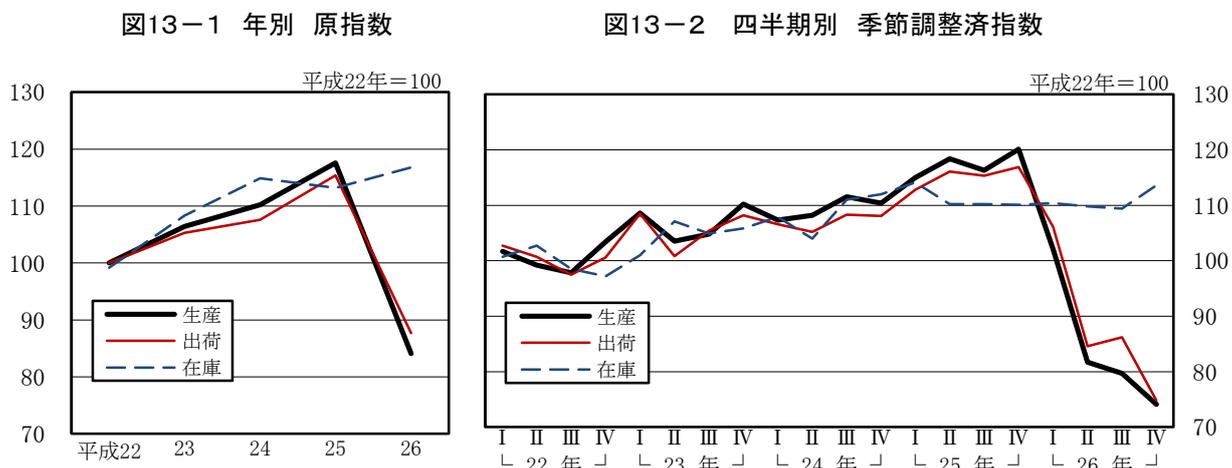


表14 化学工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	117.6	84.1	115.0	118.4	116.3	120.1	102.1	81.7	79.7	74.1
前年比・前期比	6.7	△ 28.5	4.2	3.0	△ 1.8	3.3	△ 15.0	△ 20.0	△ 2.4	△ 7.0
出荷指数	115.4	87.7	112.8	116.1	115.3	116.9	106.1	84.6	86.2	74.8
前年比・前期比	7.2	△ 24.0	4.3	2.9	△ 0.7	1.4	△ 9.2	△ 20.3	1.9	△ 13.2
在庫指数	113.2	116.8	114.1	110.2	110.2	110.1	110.4	109.8	109.4	113.6
前年比・前期比	△ 1.5	3.2	1.9	△ 3.4	0.0	△ 0.1	0.3	△ 0.5	△ 0.4	3.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(11) 石油・石炭製品工業

— 生産、出荷、在庫いずれも上昇 —

生産指数は前年比 16.8% 上昇の 113.4 となり、出荷指数は同 4.9% 上昇の 108.5 となり、在庫指数は同 31.4% 上昇の 118.5 となった。

図14 石油・石炭製品工業 指数の推移

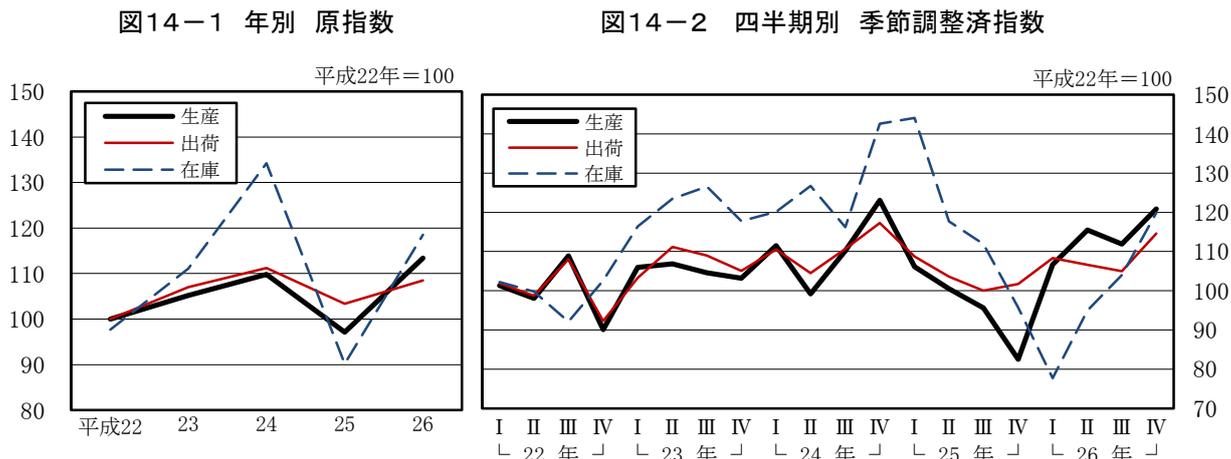


表15 石油・石炭製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	97.1	113.4	106.1	100.5	95.6	82.5	106.7	115.5	111.9	120.9
前年比・前期比	△ 11.6	16.8	△ 13.8	△ 5.3	△ 4.9	△ 13.7	29.3	8.2	△ 3.1	8.0
出荷指数	103.4	108.5	108.7	103.6	100.0	101.7	108.3	106.6	105.0	114.6
前年比・前期比	△ 7.0	4.9	△ 7.3	△ 4.7	△ 3.5	1.7	6.5	△ 1.6	△ 1.5	9.1
在庫指数	90.2	118.5	144.1	117.7	111.9	95.7	77.7	95.0	104.0	119.9
前年比・前期比	△ 32.8	31.4	1.1	△ 18.3	△ 4.9	△ 14.5	△ 18.8	22.3	9.5	15.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(12) プラスチック製品工業

— 生産は低下、出荷は2年連続低下、在庫は低下 —

生産指数は前年比 2.6%低下の 111.6 となり、出荷指数は同 2.2%低下の 107.4 となり、在庫指数は同 1.0%低下の 108.3 となった。

図15 プラスチック製品工業 指数の推移

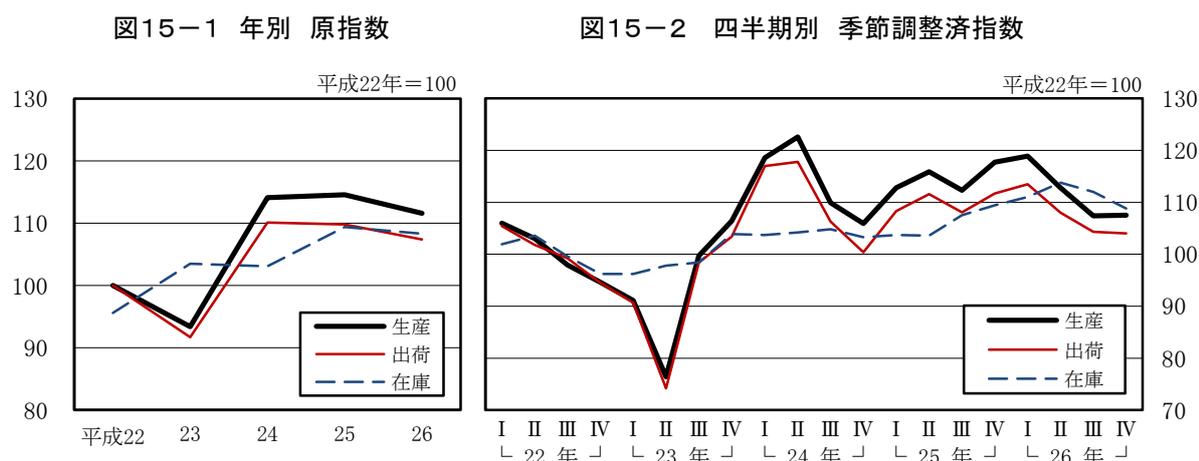


表16 プラスチック製品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成25年				平成26年			
	平成25年	平成26年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	114.6	111.6	112.8	115.9	112.3	117.7	118.9	112.8	107.4	107.5
前年比・前期比	0.4	△ 2.6	6.5	2.7	△ 3.1	4.8	1.0	△ 5.1	△ 4.8	0.1
出荷指数	109.8	107.4	108.3	111.6	108.1	111.7	113.5	108.0	104.3	104.0
前年比・前期比	△ 0.3	△ 2.2	7.9	3.0	△ 3.1	3.3	1.6	△ 4.8	△ 3.4	△ 0.3
在庫指数	109.4	108.3	103.7	103.6	107.5	109.4	111.0	113.8	112.0	108.8
前年比・前期比	6.1	△ 1.0	0.4	△ 0.1	3.8	1.8	1.5	2.5	△ 1.6	△ 2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(13) パルプ・紙・紙加工品工業

— 生産は3年連続低下、出荷は低下、在庫は上昇 —

生産指数は前年比 6.5%低下の 89.7 となり、出荷指数は同 3.7%低下の 88.6 となり、在庫指数は同 7.6%上昇の 72.4 となった。

生産指数では、紙加工品(前年比 15.0%低下)が低下した。

出荷指数では、紙加工品(前年比 28.2%低下)等が低下した。

在庫指数では、紙加工品(前年比 31.7%低下)が低下した。

図16 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移

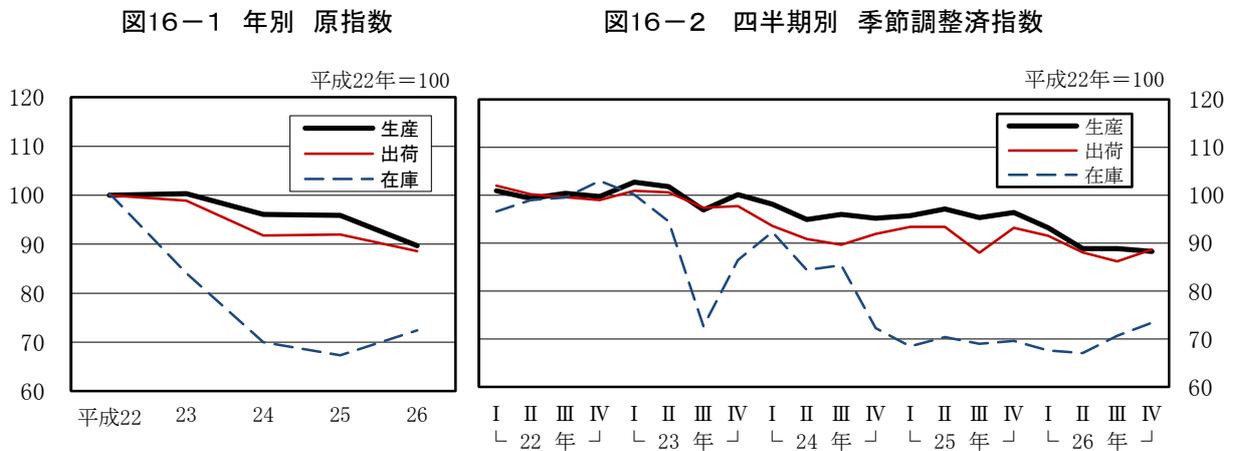


表17 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	95.9	89.7	95.7	97.1	95.3	96.4	93.2	88.9	88.9	88.3
前年比・前期比	△ 0.2	△ 6.5	0.5	1.5	△ 1.9	1.2	△ 3.3	△ 4.6	0.0	△ 0.7
出荷指数	92.0	88.6	93.4	93.4	88.0	93.2	91.5	88.1	86.2	88.7
前年比・前期比	0.2	△ 3.7	1.6	0.0	△ 5.8	5.9	△ 1.8	△ 3.7	△ 2.2	2.9
在庫指数	67.3	72.4	68.5	70.4	69.0	69.6	67.6	67.1	70.7	73.4
前年比・前期比	△ 3.9	7.6	△ 5.3	2.8	△ 2.0	0.9	△ 2.9	△ 0.7	5.4	3.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(14) 繊維工業

— 生産、出荷、在庫いずれも上昇 —

生産指数は前年比 4.4%上昇の 97.9 となり、出荷指数は同 3.3%上昇の 94.5 となり、在庫指数は同 9.6%上昇の 95.8 になった。

生産指数では、化学繊維(前年比 5.5%上昇) 等が上昇した。

出荷指数では、ニット・繊維二次製品(前年比 5.3%上昇) 等が上昇し、紡績糸(同 1.4%低下)が低下した。

在庫指数では、化学繊維(前年比 14.6%上昇)等が上昇し、染色整理(同 11.0%低下)が低下した。

図17 繊維工業 指数の推移

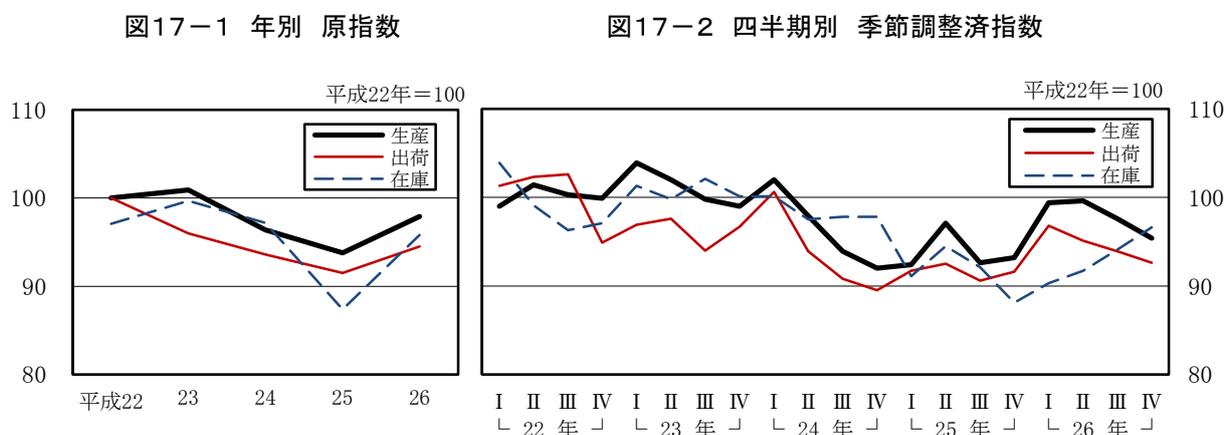


表18 繊維工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	93.8	97.9	92.4	97.1	92.6	93.2	99.4	99.6	97.6	95.4
前年比・前期比	△ 2.7	4.4	0.4	5.1	△ 4.6	0.6	6.7	0.2	△ 2.0	△ 2.3
出荷指数	91.5	94.5	91.7	92.5	90.6	91.6	96.8	95.1	93.9	92.6
前年比・前期比	△ 2.2	3.3	2.5	0.9	△ 2.1	1.1	5.7	△ 1.8	△ 1.3	△ 1.4
在庫指数	87.4	95.8	91.1	94.5	92.1	88.1	90.3	91.7	94.1	96.6
前年比・前期比	△ 10.1	9.6	△ 6.9	3.7	△ 2.5	△ 4.3	2.5	1.6	2.6	2.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(15) 食料品工業

— 生産、出荷は上昇、在庫は低下 —

生産指数は前年比 0.9%上昇の 88.1 となり、出荷指数は同 0.6%上昇の 90.0 となり、在庫指数は同 1.0%低下の 89.3 となった。

生産指数では、飲料(前年比 5.2%上昇)等が上昇し、畜産食料品 (同 7.7%低下)等が低下した。

出荷指数では、飲料(前年比 5.0%上昇)等が上昇し、畜産食料品 (同 7.4%低下)等が低下した。

在庫指数では、飲料 (前年比 46.9%上昇)が上昇し、その他の食料品(同 3.2%低下)等が低下した。

図18 食料品工業 指数の推移

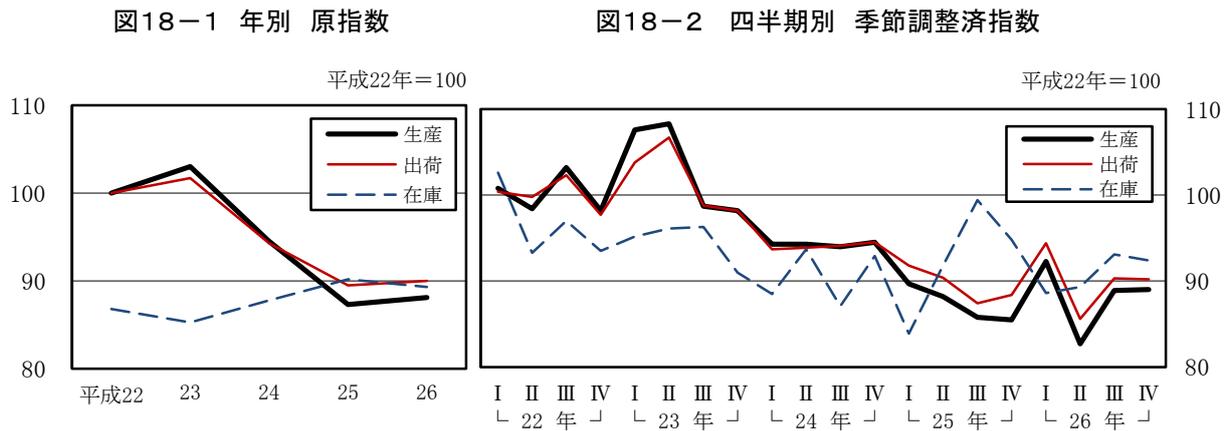


表19 食料品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年		平成25年				平成26年			
	平成25年	平成26年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	87.3	88.1	89.7	88.2	85.8	85.5	92.3	82.7	88.9	89.0
前年比・前期比	△ 7.6	0.9	△ 5.1	△ 1.7	△ 2.7	△ 0.3	8.0	△ 10.4	7.5	0.1
出荷指数	89.5	90.0	91.8	90.4	87.4	88.4	94.4	85.6	90.3	90.2
前年比・前期比	△ 5.1	0.6	△ 2.9	△ 1.5	△ 3.3	1.1	6.8	△ 9.3	5.5	△ 0.1
在庫指数	90.2	89.3	83.9	91.8	99.4	94.8	88.6	89.3	93.1	92.4
前年比・前期比	2.7	△ 1.0	△ 9.7	9.4	8.3	△ 4.6	△ 6.5	0.8	4.3	△ 0.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(16) その他工業

— 生産、出荷は上昇、在庫は4年連続低下 —

生産指数は前年比 19.3%上昇の 102.2 となり、出荷指数は同 15.7%上昇の 102.4 となり、在庫指数は同 2.2%低下の 100.7 となった。

生産指数では、印刷業(前年比 60.3%上昇)等が上昇し、木材・木製品工業(同 10.6%低下)等が低下した。

出荷指数では、印刷業(前年比 58.2%上昇)等が上昇し、ゴム製品工業(同 1.3%低下)等が低下した。

在庫指数では、ゴム製品工業(前年比 4.8%上昇)等が上昇し、家具工業(同 6.2%低下)等が低下した。

図19 その他工業 指数の推移

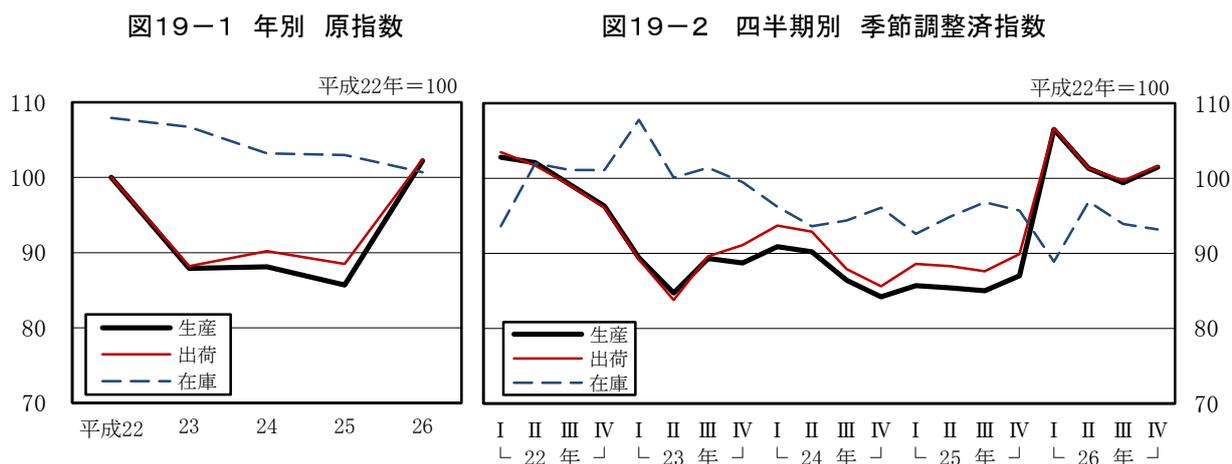


表20 その他工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	85.7	102.2	85.7	85.4	85.0	87.0	106.5	101.3	99.4	101.5
前年比・前期比	△ 2.7	19.3	1.8	△ 0.4	△ 0.5	2.4	22.4	△ 4.9	△ 1.9	2.1
出荷指数	88.5	102.4	88.6	88.3	87.6	89.9	106.7	101.3	99.7	101.6
前年比・前期比	△ 1.9	15.7	3.5	△ 0.3	△ 0.8	2.6	18.7	△ 5.1	△ 1.6	1.9
在庫指数	103.0	100.7	92.6	94.9	96.8	95.7	88.9	96.9	93.9	93.2
前年比・前期比	△ 0.2	△ 2.2	△ 3.6	2.5	2.0	△ 1.1	△ 7.1	9.0	△ 3.1	△ 0.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(17) 鉱業

— 生産、出荷は2年連続上昇、在庫は上昇 —

生産指数は前年比 9.2%上昇の 110.0 となり、出荷指数は同 9.2%上昇の 110.2 となり、在庫指数は同 1.0%上昇の 41.8 となった。

図20 鉱業 指数の推移

図20-1 年別 原指数

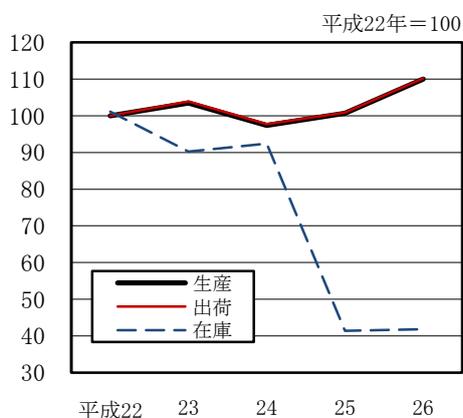


図20-2 四半期別 季節調整済指数

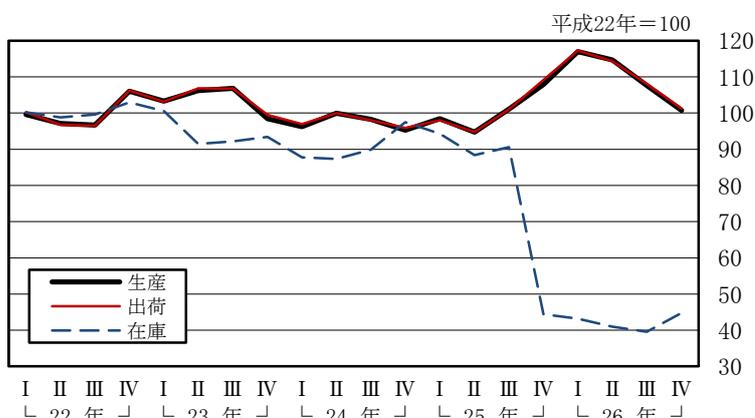


表21 鉱業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	100.7	110.0	98.4	94.7	101.1	107.9	117.0	114.7	107.6	100.7
前年比・前期比	3.4	9.2	3.3	△ 3.8	6.8	6.7	8.4	△ 2.0	△ 6.2	△ 6.4
出荷指数	100.9	110.2	98.0	94.7	101.0	109.1	117.2	114.3	108.1	101.3
前年比・前期比	3.3	9.2	2.2	△ 3.4	6.7	8.0	7.4	△ 2.5	△ 5.4	△ 6.3
在庫指数	41.4	41.8	94.3	88.4	90.6	44.4	43.2	41.0	39.6	44.8
前年比・前期比	△ 55.2	1.0	△ 3.3	△ 6.3	2.5	△ 51.0	△ 2.7	△ 5.1	△ 3.4	13.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

3 財別の出荷動向

生産者出荷指数は前年比 0.4%低下の 104.4 でした。

これを、製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数でみると、最終需要に向けられる最終需要財は前年比 1.2%上昇の 99.1、生産活動に再投入される生産財は同 1.2%低下の 107.3 でした。

最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は前年比 8.1%上昇の 111.9、建設投資に向けられる建設財は同 1.4%低下の 102.1 でした。また、主として家計で消費する消費財は前年比 3.1%低下の 90.5 でした。

図21 財別生産者出荷指数の推移

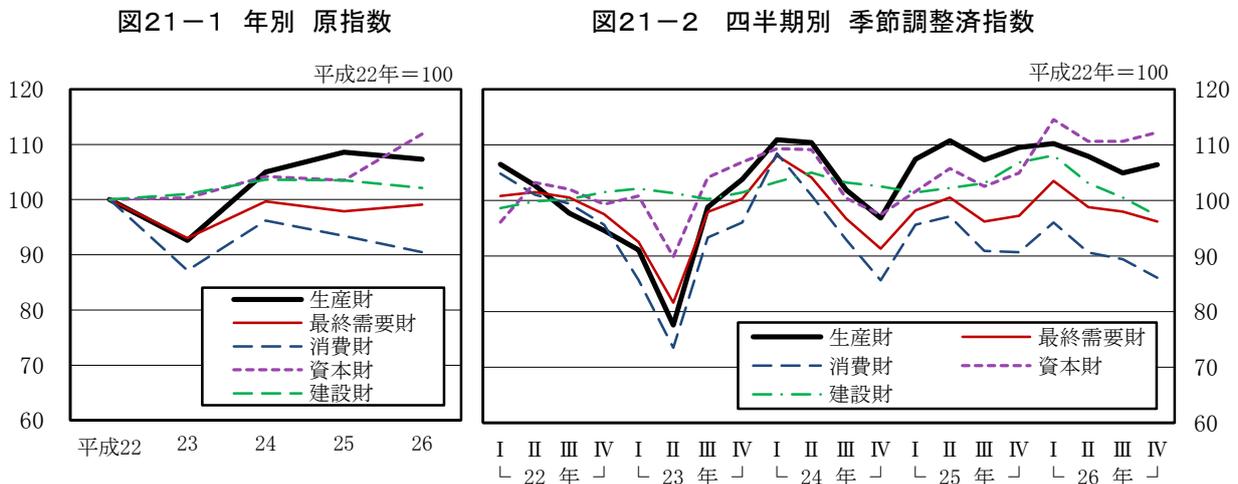


表22 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

年・期		平成22年=100									
		平成25年	平成26年	平成25年				平成26年			
項目	前年比・前期比	平成25年	平成26年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
		最終需要財		97.9	99.1	98.2	100.5	96.2	97.2	103.5	98.8
		△ 1.8	1.2	7.6	2.3	△ 4.3	1.0	6.5	△ 4.5	△ 0.8	△ 1.8
投資財	資本財	103.5	111.9	101.6	105.7	102.5	104.9	114.5	110.6	110.6	112.2
		△ 0.7	8.1	4.3	4.0	△ 3.0	2.3	9.2	△ 3.4	0.0	1.4
建設財	建設財	103.5	102.1	101.4	102.2	103.1	106.8	108.1	103.1	100.5	97.2
		△ 0.1	△ 1.4	△ 1.1	0.8	0.9	3.6	1.2	△ 4.6	△ 2.5	△ 3.3
消費財	消費財	93.4	90.5	95.6	97.1	90.9	90.7	96.0	90.6	89.4	86.1
		△ 2.9	△ 3.1	11.7	1.6	△ 6.4	△ 0.2	5.8	△ 5.6	△ 1.3	△ 3.7
生産財	生産財	108.6	107.3	107.4	110.7	107.3	109.5	110.2	107.9	104.9	106.4
		3.4	△ 1.2	11.0	3.1	△ 3.1	2.1	0.6	△ 2.1	△ 2.8	1.4

注1 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。